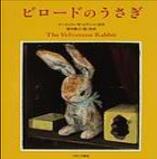


小学校中学年《3・4年生》のみなさんへ

夏休みおすすめ本リスト

登別市立図書館 [2012年版]

	書名 作者名 出版社	内容
絵本	「ビロードのうさぎ」  マージェリイ・W・ピアンコ 原作 酒井 駒子 絵・抄訳 ブロンズ新社	子どもに心から大切に、大事に思われたおもちゃは、本物になることができます。おもちゃのうさぎは、ぼうやと毎日いっしょでしあわせでした。ところがある日、ぼうやがびょうきになってしまい…。
絵本	「せかいでいちばんつよい国」  デビット・マッキー 作 なががわ ちひろ 訳 光村教育図書	自分たちの国ほどすてきなものはない、と信じている大とりのうはいろいろな国へ戦争をしにいきました。「われわれが世界中をせいふくすれば、みんながわれわれと同じようにくらせるのだからな」でも本当に「つよい国」が「よい国」なのでしょうか？
絵本	「いっぽんの鉛筆のむこうに」  谷川 俊太郎 文 坂井 信彦 ほか 写真 堀内 誠一 絵 福音館書店	身近な鉛筆。その鉛筆ができるまでと、それぞれの作業にたずさわるスリランカ、アメリカ、メキシコ、日本など、各国の人びとのはたらいているようすと生活、考え方を記録したユニークな絵本です。
図書	「パンプキン！ 模擬原爆の夏」  令文 ヒロ子 作 宮尾 和孝 絵 講談社	身近にあっても見すごしていた戦争の大きなきずあとを夏休みの自由研究で調べてみると…。1945年、終戦の年に、原爆投下の練習のため模擬原爆・つうしょうパンプキン爆弾が日本各地に落とされていた事実を読み物でしようかいたします。
図書	「こむぎとにいちやん」  吉田 道子 作 本庄 ひさ子 絵 文研出版	こむぎは、お兄ちゃんが大好き。ある風の強い日、庭のハンノキにすき通った小さな女の子がいました。彼女はハンノキを守っている木守りだといいます。木守りはこむぎに思いがけないことをたのみ…。

	書名 作者名 出版社	内容
図書	「にんきものひけつ」  森 絵都 文 武田 美穂 絵 童心社	花のバレンタインデー。同じクラスのこまつくんはチョコレートを27こもらいました。ぼくはたった1こだけです。そこでぼくは、こまつくんの人気のひけつをさぐることにしました。最後にさぐり出したそのひけつとは？
図書	「宇宙くん、はしる」  正道 かほる 作 土田 義晴 絵 そうえん社	せみがじゃんじゃん鳴いている、宇宙くんの夏休みです。図書の宿題に、となり町のひまわり畑を選びました。自転車でひまわり畑に向かうとちゅうで、いろいろなことに出会います。宇宙くん、走れ、走れ！
図書	「ファールこんちゅう記1」  ファール 著 小林 清之介 文 小峰書店	こんちゅうはどんなふうにして生まれ、そだっていくのでしょうか。ファールが、小さなこんちゅうの世界をいきいきとえがいた「こんちゅう記」です。第1かんは、ウマのふんを丸めてころころ転がしていく、タマコロガシのおはなしです。
図書	「コドモときどきあくま」  こやま 峰子 作 藤尾 まりこ 絵 金の星社	最近ぼくはおもしろくない。早く早くが口ぐせのお母さんは妹の味方ばかり。じゆくに行きだしたら、親友の亜樹斗にはムシされてしまうし…。一体ぼくは、どうしたらいいの!？
図書	「黒ねこサンゴロウ1 旅のはじまり」  竹下 文子 作 鈴木 まもる 絵 偕成社	ひとり旅の好きな男の子、ケンはずのたからをさがすサンゴロウという名の黒いねこに出会いました。サンゴロウといっしょに、失われたうみねこ族のたからを見つけることになったケン。たからは本当にあるのでしょうか。